

2018年度 早稲田大学大学院教育学研究科

修士課程 特別選考入学試験問題

〔小論文〕 【数学教育専攻】

解答上の注意

1. 解答用紙の所定欄に、受験番号・氏名・研究指導名・指導教員名を必ず記入すること。
2. 解答用紙が複数枚配付された場合、ホッチキスははずさないこと。また、無解答の解答用紙でも提出すること。
3. 問題用紙は「2枚」（本ページ含む）、解答用紙は「1枚」です。必ず枚数を確認すること。

以 上

2018年度 早稲田大学大学院教育学研究科

修士課程

特別選考入学試験問題

[小論文]

【数学教育専攻】

特別選考入学試験（小論文）問題

問

現行の文部科学省の学習指導要領によれば、小学校では、

「算数的活動を通して、数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え、表現する能力を育てるとともに、算数的活動の楽しさや数理的な処理のよさに気づき、進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる」中学校では

「数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察し表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てる」

高等学校では

「数学的活動を通して、数学における基本的な概念や原理・法則の体系的な理解を深め、事象を数学的に考察し表現する能力を高め、創造性の基礎を培うとともに、数学のよさを認識し、それらを積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断する態度を育てる」

となっている。

小学校、および高等学校における学習指導要領を考慮すると、中学校では、具体的に、どのように数学教育を行えばよいか。キーワードをあげた上で、事例を用いて示せ。

※Web公開にあたり、著作権者の要請により出典追記しております。

『学習指導要領「生きる力」』（文部科学省）

(http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/youryou/index.htm)